

さわらうエコナビ通信

第3号・発行
平成19年3月1日
早良区生活環境課
TEL:833-4341
協力
早良区ごみ減量・リサイクル推進連絡会議

脇山校区ごみ減量・リサイクル推進

会議（結城勉会長）では、十一月二十

九日、校区一丸となつて地域集団回収を実施しました。十二町内の子ども会や住民の皆さんが早朝から一斉に古紙などの資源物を回収。

たくさん集まりました！

脇山校区一斉集団回収

当日は、冬到来を告げる寒い日で雨も降ってきましたが、子どもたちは寒さや雨にも負けず新聞紙や段ボールを回収車から所定の置き場へと運んでいました。緒方秀泰君（脇山小六年）は「古紙はリ

サイクルすればまた資源になります。回収も楽しくやっています。」と元氣いっぱいでした。

結城会長は「昨年から、校区あげて一斉の集団回収を実施しています。地域のリサイクル意識も結束するので

は。」と話していました。

また、谷口子ども会の緒方理恵さんは「集団回収は子どもたちも積極的に参加しています。回収が終わった後は、子ども会の行事予定や注意事項などを



いっぱい集まるといいなあ

話したりしています。子どもたちの育成の場としても一役買っています。」と話していました。

早良区では、二百七十団体の皆さんが地域集団回収などでリサイクルを進めています。

リサイクル	種類等	注意
新聞紙	新聞紙、折込チラシ、市政・市議会だより	十字に縛る。ビニールなどの禁忌品は除く。
段ボール	三層で中が波状の紙	
雑紙(ざつがみ・上記以外の紙)	雑誌、本、菓子箱、ティッシュペーパーの箱、封筒など名刺サイズ以上の紙	

古紙は3分別です



古布でわらじ作り

作品に資源の有効利用実感
原公民館

十一月二十七日、原公民館でリサイクル講座・古布でわらじ作りが開催されました。

シャツなどの古布を使ったわらじ作りで、予定の二十人を超える参加希望者があり、関心の高さがうかがえます。

西部リサイクルプラザで学ばれた川上さんと船越さんの指導で、マイわらじ作りがスタート。

わらじ大の丸いロープに細長く切った古布を編んでいくもので、自分の手足を織機代わりに使います。

最初は慣れない手つきでしたが、時間とともに上達。出来上がったマイわらじはカラフルなものも。皆さん熱心に取り組んでいました。

原校区のごみ減量・リサイクル推進会議の板谷征功会長は「リサイクル意



上手にできるかな

識はもっと広める必要があると思っ
ています。このような機会に環境を考
えてほしい。」と話していました。

ポイ捨てやめよう

福岡タワー一帯でキャンペーン 百道浜校区

十月二十五日、百道浜校区の住民・企業・団体の皆さん約百六十人が、福岡タワー一帯で「ポイ捨て防止清掃キ



目立たないところにごみが

ャンペーン」を行いました。

秋晴れのすがすがしい朝のひととき、三つのエリアに分れ清掃。もち福祉プラザからは約七十人の皆さんが作業に精を出しました。約一時間で、ビン類や缶・びん、たばこの吸い殻など、二十袋ほどのごみを回収。

校区ごみ減量・リサイクル推進会議

の柴崎正廣会長は「百道浜校区は、タワーやマリゾンなど景観に恵まれ観光客も多く訪れます。環境美化を心掛けていますよ。」と話していました。

百道浜地区は、特定容器回収促進区域として缶・びん容器の散乱防止に努めています。マナーアップも呼びかけています。

分別や廃油作品教室

クイズと実習で楽しく体験

飯原校区公民館

十一月二十七日、飯原公民館でごみの分別方法と廃油からのアロマキャンドル作り教室が行われました。

ごみの分別は、さわやかスタッフ（池田フサ子代表）の皆さんがクイズ形式で家庭ごみの出し方を尋ね、正解者には牛乳パックで作ったポケットティッシュ入れを進呈。皆さん間違えないよう真剣に考えていました。続いて、環境局廃棄物試験研究センターの木村さんと山下さんの指導で、廃油を利用したアロマキャンドル作りにチャレンジ。色鮮やかなキャンドルが完成しました。

校区ごみ減量・リサイクル推進会議



使い捨てカイロは燃えないごみ

の山口勝利会長は「ごみは生活する上で必ず発生する。リサイクルできるごみはリサイクルし環境を守っていくことが大切。」と話していました。

環境・健康学ぶ

クリーンパーク・臨海と

あいれふ訪問

高齢者施設見学会

区は十一月十六日、高齢者を対象に施設見学会を実施しました。

最初に健康づくりセンター（あいれふ）を訪問。ご飯や魚・肉料理など本物そっくりのサンプルでメニューを作

り、個人毎にカロリー計算や栄養バランスをチェックしました。カロリーオーバーの人もちらほら。健康づくりの基本を学びました。



食事のバランスはいいかな

午後は、クリーンパーク・臨海とリサイクルプラザを見学。工場の焼却処理、ごみ発電などの説明を受けました。リサイクルプラザでは、古本や衣類・家具などのリサイクルの流れを把握し、紙すきなどを見学。

参加者から「ごみ減量にもっと関心を。」「カロリー計算は食生活にプラスになりました。」「クリーンパークは生活に必要な施設。初めて内部を見学することが出来ました。」などの感想がありました。